

委託事業実施内容報告書

平成24年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【地域日本語教育実践プログラム(B)】

受託団体名 株式会社ティビィシー国際外語学院

1. 事業名称

栃木県やさしい日本語地域ラジオニュース発信事業と
ニュースを使った日本語教育体制整備事業

2. 事業の目的

栃木県で生活する外国人は、仕事をしている為に日本語学習の時間が取れない。また単純作業労働者として勤務している場合が多く日本語学習の必要性がない。その上外国人同士のつながりが強い為に、長い間日本で生活していても日本語を全く使わずに生活が成り立つ環境にある。しかし生活する外国人たちも日本語を学ぶ重要性は理解している。その外国人たちに気軽に始められ本当に役に立つ日本語教育プログラムを作り併せて継続する為の体制を整備したい。

3. 事業内容の概要

- 取組1: やさしい日本語地域ニュース発信
- 取組2: やさしい日本語地域ニュースを活用した日本語講座
- 取組3: やさしい日本語地域ニュースを使った日本語教え方講座

4. 運営委員会の開催について

【概要】

回数	開講日時	時間数	場所	出席者	議題	検討内容
1	平成24年8月8日 09:30~12:30	3時間	ティビィシー 国際外語学院	世良 時子 神山 英子 山中 信子 齋藤 里花 竹内 靖 玉木 成雄	運営委員の自己紹介 運営委員会の役割、文化庁委託事業 の内容および進捗状況説明 第1回やさしい日本語地域ニュース発 表 今後の委託事業の目標・推進方法に ついて	①全体の取り組みに関する運営方法の確認 ②取組ごとの問題点や改善点の検討 ③地域間の連携方法について
1	平成24年11月23日 13:30~16:30	3時間	ティビィシー 国際外語学院	世良 時子 神山 英子 山中 信子 玉木 成雄	会議全般の進捗条項報告 問題点・改善点の把握、意見の取りまと め	①全取り組みについて進捗状況報告 ②現状の問題点(解決を急ぐ問題) ③今後の課題(委託事業取組期間中の課題) ④その他意見・報告について
1	平成24年3月14日 13:30~15:30	2時間	ティビィシー 国際外語学院	世良 時子 神山 英子 山中 信子 玉木 成雄	改善点・問題点の洗い出し 今後の活動方針の確認 本成果の活用方法	①実施内容報告 ②取組内容の課題の確認 ③事業成果の活用方法確認 ④今回の取り組みの情報提供の方法

【写真】



5. 取組についての報告

○取組1: やさしい日本語地域ラジオニュース作成、発信

(1) 体制整備に向けた取組の目標

働く外国人も短い時間で場所を選ばず日本語を学習できる体制を整備する。そのため、ブログでのニュース音声配信、CD-Rでの無料配布を実施する。

(2) 取組内容

栃木県に暮らす外国人は会話が出来ても文字が苦手な外国人が多い。そこでやさしい日本語を使った地域ラジオニュースを外国人と共に作成し、地元ラジオ放送局から発信する。

(3) 対象者

聴取者: 生活する外国人

彼らを支える日本人ボランティア

ニュース作成補助: 日本語での会話ができる外国人

(4) 参加者の募集方法

栃木県内各市町村窓口(国際交流協会・市民課)へ訪問案内

市内外国人経営のレストラン・食材店へポスター掲示

当校で基金訓練を受講した生活する外国人達へ直接おしらせ

当校で通訳をお願いしている生活する外国人達へ直接おしらせ

FM通常放送内で、番組宣伝CMを流してもらう。(無料)

(5) 参加者の総数 約30,000人

(出身・国籍別内訳 中国 7757人、ブラジル 5726人、フィリピン 3723人等

栃木県内に在留する外国人すべてが対象)

(6) 開催時間数(回数) 3分間 (全35回)

(7) 取組の具体的内容

回数	開講日時	時間数	場所	参加人数	国籍(人数)	取組のテーマ	授業概要
1	平成24年8月4日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル5726人、フィリピン3723人等	やさしい日本語地域ニュース第1回	①宇都宮と小山で、高校進学フェアが行われます ②運転免許の、中国語試験がはじまります
2	平成24年8月6日 18:00~20:00	2時間	TBC国際外語学院	2人	ブラジル(1人)ペルー(1人)	ニュース原稿選定会議第1回	8月18日、25日放送分のニュース(4つ)選定
3	平成24年8月11日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル5726人、フィリピン3723人等	やさしい日本語地域ニュース第2回	①佐野市が、税金を払わない人に、処分を厳しくしています ②宇都宮のオリオン通りに、お化け屋敷ができています。
4	平成24年8月18日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル5726人、フィリピン3723人等	やさしい日本語地域ニュース第3回	①熱中症で、90歳の方がなくなりました。 ②湯西川(ゆにしがわ)の電車に乗りながら、ビールを飲みましょう!
5	平成24年8月20日 10:00~12:00	2時間	宇都宮中央市民活動センター	3人	ベトナム(1人)中国(2人)	ニュース原稿選定会議第2回	9月1日、8日放送分のニュース(4つ)選定
6	平成24年8月25日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル5726人、フィリピン3723人等	やさしい日本語地域ニュース第4回	今日は「ポリオの予防接種」のお話です ※長いので一つのニュースのみ
7	平成24年9月1日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル5726人、フィリピン3723人等	やさしい日本語地域ニュース第5回	①「在留カード」のお話です ②「ゆる〜い合コン」が日光であります。
8	平成24年9月3日 18:00~20:00	2時間	TBC国際外語学院	2人	フィリピン(1人)インドネシア(1人)	ニュース原稿選定会議第3回	9月15日、22日放送分のニュース(4つ)選定
9	平成24年9月8日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル5726人、フィリピン3723人等	やさしい日本語地域ニュース第6回	今日は「シャープ栃木工場縮小」のお話です。 ※長いので一つのニュースのみ
10	平成24年9月15日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル5726人、フィリピン3723人等	やさしい日本語地域ニュース第7回	①宇都宮大学の図書館の勉強室を高校生も使えます ②来年3月に高校を卒業する人が働くところが少ない

11	平成24年9月18日 13:00~15:00	2時間	宇都宮東市 民活動セン ター	2人	ベトナム(1人)ペルー(1人)	ニュース原稿選定会議 第4回	9月29日、10月6日放送分のニュース(4つ)選定
12	平成24年9月22日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル 5726人、フィリピン3723 人等	やさしい日本語地域 ニュース第8回	①産科が減っている ②小山市が発表した、いじめについてのまとめ
13	平成24年9月25日 14:00~16:30	2時間3 0分	FM栃木 会議室	5人	FM栃木 村山部長代 理 FM栃木 岡本様 神山先生 アドホリック 堀部社長	第1回番組企画運営会 議	① 会議参加者の自己紹介 ② 実際のニュースおよびニュース作成の方法について ③ 今までのやさしい日本語地域ニュース発表 ④ 今後のやさしい日本語地域ニュースの方向性について ⑤ 番組の広報活動について ⑥ その他(質疑応答等)
14	平成24年9月29日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル 5726人、フィリピン3723 人等	やさしい日本語地域 ニュース第9回	①最低賃金が705円になります ②10月5日から栃木ビール祭りがあります
15	平成24年10月1日 18:00~20:00	2時間	TBC国際 外語学院	1人	タイ(1人)	ニュース原稿選定会議 第5回	10月13日、20日放送分のニュース(4つ)選定
16	平成24年10月6日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル 5726人、フィリピン3723 人等	やさしい日本語地域 ニュース第10回	①小山市の外国人ふれあい子育てサロン ②宇都宮市の餃子祭り
17	平成24年10月13日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル 5726人、フィリピン3723 人等	やさしい日本語地域 ニュース第11回	①多言語の高校進学ガイダンス ②中学生がアルバイト中に亡くなった
18	平成24年10月15日 10:00~12:00	2時間	宇都宮東市 民活動セン ター	2人	タイ(1人)イラン(1人)	ニュース原稿選定会議 第6回	10月27日、11月3日放送分のニュース(4つ)選定
19	平成24年10月20日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル 5726人、フィリピン3723 人等	やさしい日本語地域 ニュース第12回	①着物が無料で借りられる ②7つの銀行で手数料が無料になる
20	平成24年10月27日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル 5726人、フィリピン3723 人等	やさしい日本語地域 ニュース第13回	①自転車の運転マナーについて ②宇都宮のグルメワールドカップ
21	平成24年10月30日 15:00~17:00	2時間	TBC国際 外語学院	1人	ブラジル(1人)ネパール (1人)	ニュース原稿選定会議 第7回	11月10日、17日放送分のニュース(4つ)選定
22	平成24年11月3日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル 5726人、フィリピン3723 人等	やさしい日本語地域 ニュース第14回	①うずま冬ほたるキラフェス ②RSウイルスとマイコプラズマ肺炎
23	平成24年11月10日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル 5726人、フィリピン3723 人等	やさしい日本語地域 ニュース第15回	①栃木県育英会の奨学金 ②小山菊花大会
24	平成24年11月12日 11:30~12:30	1時間	小山勤労青 少年ホーム	2人	台湾(1人)イラン(1人)	ニュース原稿選定会議 第8回	11月24日、12月1日放送分のニュース(4つ)選定
25	平成24年11月17日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル 5726人、フィリピン3723 人等	やさしい日本語地域 ニュース第16回	①クマに注意しましょう ②あしかがフラワーパークのイルミネーション
26	平成24年11月24日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル 5726人、フィリピン3723 人等	やさしい日本語地域 ニュース第17回	①宇都宮市が、税金を払わない人に厳しくしています ②栃木県民 那須どうぶつ王国 入園料無料
27	平成24年11月26日 10:00~12:00	2時間	TBC国際 外語学院	1人	中国(1人)ペルー(1人)	ニュース原稿選定会議 第9回	12月8日、15日放送分のニュース(4つ)選定
28	平成24年12月1日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル 5726人、フィリピン3723 人等	やさしい日本語地域 ニュース第18回	①こばと保育園の病後児保育 ②小山市に白鳥が飛んで来た ③来年春の花粉について
29	平成24年12月8日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル 5726人、フィリピン3723 人等	やさしい日本語地域 ニュース第19回	①足利市 保育料 第3子から完全無料 ②小山 ペットボトルツリー
30	平成24年12月10日 13:30~15:30	2時間	FM栃木	2人	ベトナム(1人)中国(1人)	ニュース原稿選定会議 第10回	12月22日、29日放送分のニュース(4つ)選定
31	平成24年12月11日 13:00~15:30	2時間3 0分	FM栃木 会議室	5人	FM栃木 村山部長代 理 FM栃木 岡本様 神山先生 アドホリック 堀部社長	第2回番組企画運営会 議	① 全体の事業進捗状況についての報告 ② 現在のニュース作成について問題点の確認 ※ ニュース選定内容の偏り(イベントに偏重・事件・事故のニュースがない) ※ 速報性がない(トンネル崩落事故を外国人は気にしている) ※ 独自取材が少ない。 ③ 今後のやさしい日本語地域ニュースの継続について ④ その他(質疑応答等)
32	平成24年12月15日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル 5726人、フィリピン3723 人等	やさしい日本語地域 ニュース第20回	①道の駅きつれがわの足湯 ②押入れのダウンライトで火事
33	平成24年12月22日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル 5726人、フィリピン3723 人等	やさしい日本語地域 ニュース第21回	①三友学園(さんゆうがくえん)の離職者支援 ②ハンターマウンテン オープン
34	平成24年12月24日 14:30~15:30	1時間	市内中華料 理店	1人	中国(4人) 日本語堪能なのは1人	ニュース原稿選定会議 第11回	1月5日、1月12日放送分のニュース(4つ)選定
35	平成24年12月29日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル 5726人、フィリピン3723 人等	やさしい日本語地域 ニュース第22回	①中国人の夫婦が、泥棒に殴られて怪我をした ②カフェで、落語を聞くことができる

36	平成25年1月5日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル 5726人、フィリピン3723 人等	やさしい日本語地域 ニュース第23回	①宇都宮市役所 エレベーター 緊急停止 ②ノロウイルスに注意
37	平成25年1月8日 10:00~12:00	2時間	TBC国際 外語学院	1人	フィリピン(1人)	ニュース原稿選定会議 第12回	1月19日、26日放送分のニュース(4つ)選定
38	平成25年1月12日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル 5726人、フィリピン3723 人等	やさしい日本語地域 ニュース第24回	①大田原市のデマンドタクシー ②電動アシスト自転車の危険
39	平成25年1月19日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル 5726人、フィリピン3723 人等	やさしい日本語地域 ニュース第25回	①スキー、スノーボード 怪我に注意 ②那須町 ロタウイルス予防接種助成
40	平成25年1月26日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル 5726人、フィリピン3723 人等	やさしい日本語地域 ニュース第26回	①壬生町 運転免許 返納支援 ②節分(季節行事をニュースとは無関係で入れた)
41	平成25年2月2日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル 5726人、フィリピン3723 人等	やさしい日本語地域 ニュース第27回	①真岡市 外国人救命講習会 ②とちぎジョブモール
42	平成25年2月9日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル 5726人、フィリピン3723 人等	やさしい日本語地域 ニュース第28回	①食物アレルギー ②酒気帯び運転で19歳 逮捕
43	平成25年2月16日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル 5726人、フィリピン3723 人等	やさしい日本語地域 ニュース第29回	①大田原のなががわ水遊園 ②花粉について
44	平成25年2月23日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル 5726人、フィリピン3723 人等	やさしい日本語地域 ニュース第30回	①宇都宮市役所 窓口オープン の時間 ②鹿沼 多文化共生センター開所
45	平成25年3月2日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル 5726人、フィリピン3723 人等	やさしい日本語地域 ニュース第31回	①栃木市と岩舟町、合併 ②ひな祭り
46	平成25年3月9日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル 5726人、フィリピン3723 人等	やさしい日本語地域 ニュース第32回	①那須塩原市 住民票写しなど コンビニでとることができます ②宇都宮大道芸フェスティバル
47	平成25年3月16日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル 5726人、フィリピン3723 人等	やさしい日本語地域 ニュース第33回	①安全・安心キットを配布 宇都宮下栗4丁目自治会 ②宇都宮城 桜まつり
48	平成25年3月19日 13:00~15:00	2時間3 0分	FM栃木 会議室	5名	FM栃木 岡本様 神山先生 アドホリック 堀部社長	第3回番組企画運営会 議	① 日本における外国人事情の最先端事例と栃木県の現状の紹介 ② 全体の事業進捗状況についての報告 ③ やさしい日本語地域ニュースについて成果の確認 ④ ニュースの情報源となった所に今後どのように案内すべきか？ 例：中国語運転免許試験のニュース→警察へ ⑤ 今後のやさしい日本語地域ニュースについて ⑥ 今回のやさしい日本語地域ニュースのシステムについて ※ 良かった点・改善点などを議論していただきます。 ⑦ 他地域(栃木県以外)で同様に取組む場合のアドバイス ※ 広域放送・コミュニティエフエムなどで発信が予想される。 ⑧ その他(質疑応答等)
49	平成25年3月23日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル 5726人、フィリピン3723 人等	やさしい日本語地域 ニュース第34回	①宇都宮大学 日本語・ポルトガル語の教科単語帳発刊 ②足利の千歳(ちとせ)さくら祭り
50	平成25年3月30日 12:23~12:26	3分間	FM栃木	約30000人	中国7757人、ブラジル 5726人、フィリピン3723 人等	やさしい日本語地域 ニュース第35回	①脳卒中 日本のお茶がいい ②千本松牧場 いちごまつり2013

(8) 特徴的な活動風景(2~3回分)

まずこの番組の放送を毎週土曜日12:23~12:26分の3分間と決めた。

リアルタイムの災害情報が、「やさしい日本語」で最も研究が進んでいるところだが
その取組は今回の目的ではない。

私達は、生活に密着した情報で、授業にも使えるニュースを作りたかったため

その為ニュースを作成するに当たっては下記のような流れで進めた。

1. まず当校スタッフが、FM 栃木のニュース選定先で問題のない読売新聞・下野新聞の記事からニュースを選ぶ。
2. ニュース原稿を上記の中から選定してもらう。(放送の2週間前を目安、生活する外国人と当校スタッフで会議を行う)
月2回、2回分のニュースを外国人主体で決めてもらう。
絶対に、当校からは情報を押し付けない。(当校が絶対に記事を決めない)
3. 放送の1週間前までに FM 栃木にニュース原稿の報告(ニュースとして適切か、問題がないか検討)
4. 上記の了承が得られたら、すぐに「やさしい日本語」翻訳の作業を開始。
5. 放送週の月曜日までに「やさしい日本語」の原稿を FM 栃木に提出

6. FM 栃木が問題点や収録時間を検討。
7. 打ち合わせを重ね、放送原稿を水曜日までに決定する。
8. 水曜日に番組の収録
9. 土曜日に放送
10. 放送終了後、翌週月曜日までに当校で作成したブログに放送の文字情報を掲載。

以上のような流れで進めた。

なお収録日を水曜日に決めたのはアナウンサーを固定するため。アナウンサーが固定されることにより情報が聞きやすくなると思った。

当初は新聞記事のみという話で進めたが、外国人のニーズに無料のイベント特に市町村で開催されるイベントを紹介して欲しいという要望が強くあった。その為、上記のシステムで上手くできるということが確認できた。2ヶ月後ぐらいから市町村の広報のホームページからも情報を得るようにした。

また番組企画会議中に提案のあった、日本の行事なども取り入れるようにしていった。収録した音声は、CD とし会議に参加してくれた外国人や、取組3でおこなったボランティア講座の際に無料配布した。

それに合わせ小山市や栃木県など各国際交流協会や、運営委員として参加してくれた方々。

当校に見学に来る実習生の団体の事業協同組合などに配布した。

そして、貴重な意見をもらうために、「やさしい日本語地域ニュース」のブログページに簡単に答えられるアンケートページを作成し、意見をもらうようにした。

FM栃木での会議



外国人との会議①ブラジル・ペルー



外国人との会議②ベトナム・中国



外国人との会議③ネパール・ブラジル



(9) 取組の目標の達成状況・成果

外国人のために役立つニュースを「やさしい日本語」で数多く残せたという事は、本当に大きな成果である。通常の教科書の聴解教材にあるような、作られた設定ではない、本当の情報が、このニュースにある。

また生活する外国人を集めて、本当に彼らが欲するニュースを探せたのは大きな成果。外国人たちが求めていた物で一番共通していたことは、楽しいニュースである事。地域のイベントに彼ら外国人は参加したいと思っているが、情報がないために自分たちのコミュニティに閉じこもっておるのだということがよくわかった。

具体的には、取組2の資料を見てもらいたいが、那須どうぶつ王国の方が来てもらったときに、20名以上の外国人が集まり、そしてその後希望と那須どうぶつ王国のご厚意により、那須どうぶつ王国に無料招待していただき、バスツアーで20名もの外国人が参加した。楽しい事というのは国を問わずに共通なのだという事が改めて理解できた。

また、この放送が栃木県全域に流れているということも特筆すべきことである。また電波なので、近隣の茨城県や群馬県にも放送は届いている。その為、多くの日本人が「やさしい日本語」の存在を知ったことになる。元来 FM 放送は、車での聞き流し型のメディアで、今回の放送も、わずか3分間である。しかし3分間であるからこそ、通常の日本人が、聞き流しながら放送を聞いていたことは間違いのない事実。

ホームページにまで反応を書くほどではないが、聞いていて関心を持った、見えない日本人も数多くいたことであろう。その中の一人でも外国人に英語で話しかけられなくなれば、それで放送の意義はあったと信じている。

またFM栃木とのシステムは想像以上に上手く機能し、何の問題もなくスムーズに放送が流せた。この一番の要因は、日本語教師として、このやさしい日本語翻訳化を行った教師の存在。このキーパーソンが十分に能力を発揮すれば、この取り組みは全国的にどこでも簡単に出来ることになる。

キーパーソンに必要な能力を三つ上げるとすると①日本語教師として日々授業に工夫をしていて、最低でも5年の日本語教師としての現場経験がある教師②一言で言えば積極性。日本語教師であることにプライドを持ち、常に情報収集を怠っていないこと。様々な日本語教育セミナーに積極的に参加し最新の情報を自分自身に取り入れていること③人間として柔軟性を有していること。多様な価値観を受け入れ自分の中で消化する事が出来る教師 となる。

日本語教師の人は選は難しいもの。それならばマニュアル化してくれということになるが、残念ながら、今回の取組で「やさしい日本語地域ニュース」の音声は日本語教師の作品のようなものでマニュアル化できるものではない。

同じニュースでも新聞社各社により、事実は違うことはないが、表現が違うのは当たり前のようにある。今回のニュースも単純に一つのニュースの記事を単純に翻訳したわけではない。記事を基にしながら事実を調べ、素の記事の趣旨を変えないように、新たな記事を作っていた作業。これはどう考えてもマニュアル化は出来ない。

やはり、やさしい日本語化は難しい作業。しかし、メールでやり取りが出来る今の時代ではその問題も解決できる。やさしい日本語翻訳センターなるものを作り、有能な

日本語教師を常勤で採用しておき、このような、やさしい日本語地域ニュースを作りたいと思っている人たちの受け皿を作れば、日本全国どこでも、このような取り組みはできる。

現在、やさしい日本語を作りたいと思っている人たちは、公的機関を中心に沢山いるはずである。しかし、本当に難しい作業で正解がないというのが一番の問題。そんなときに、このようなやさしい日本語翻訳センターがあれば大きな役割を果たすでしょう。

(10) 改善点について

改善すべき点は、課題という言葉にも置き換えられるが、まず外国人に対する広報の問題。

これは国際交流協会でも、悩んでいる点として共通であるが、現在外国人に対し有意義なお知らせをしようとしても、なかなか全員にお知らせするようにはできない。

一番有効な手段は母国語を使い多言語で伝えること。外国の方の国籍が多い100カ国を超える栃木県では、多言語化難しい。その為に有効な手段が「やさしい日本語」だと考えられる。

その為のファーストステップとして、今回は会議にも外国人たちを参加させ、自分達を選んだニュースを友達にお知らせするという目標にした。しかし、これだけの短期間では、効果があったかどうかを判定するのは困難である。

元来、ニュースというものは継続していかなければならず、効果が表れるのは2年ぐらいたってからであるものであるという事を、会議の中で放送のプロが発言をしている。従って、このニュースを継続させていく事が一番の課題であろう。

その他の改善すべき点としては、調査方法があげられる。CDを直接渡しアンケートの記入をお願いしても、回答は少なかった。ネット経由のアンケートが、特にボランティアに参加している高齢の方々には、なじみが薄かったのかもしれない。

外国人には、アンケートそのものがなじみの薄いものであり、なじまないのかもしれない。

平成24年度文化庁委託「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

RAD BERRY

76.4FM ASHIKAGA 78.3MHz KUZUU 84.4MHz IMAICHI 79.1MHz SHIOBARA 78.5MHz



やさしい日本語

地域ニュース

「やさしい日本語」って?

外国の人や、子どもでもわかる少し簡単な日本語のことです。

例えば

「川が氾濫はんらんするおそれがあります。至急避難しきゅうひなんしてください」
これを「やさしい日本語にほんご」にすると、「川の水がとても多いかわ みず おおいので、危あぶないないです。家の近くいえ ちかくまで水みずが来るくるかもしれません。早くはやくにげててください」となります。

どうしてやさしい日本語を使うの?

やさしい日本語をつかうと、日本語があまり上手じゃない人も日本に住んでいて、大切なこと（税金、子どものことなど）などが、よくわかります。簡単な日本語ですから、どんな国の人でも大丈夫です。

まいしゅうどようび
8月4日から毎週土曜日

時間 (じかん)

PM (ごご)
12:26~12:29

番組の感想は _____
株式会社エフエム栃木
宇都宮市中央 1-2-1
TEL:028-638-7640

<http://www.berry.co.jp/nihongo/>

その他、スペイン語、ポルトガル語、英語、中国語を作成しています。

○取組2: やさしい日本語地域ニュースを活用した日本語講座開催

(1) 体制整備に向けた取組の目標

やさしい日本語地域ニュースを文字化したものを使用し、授業を行うことで、日本語学習を身近に感じてもらう。また、日本語学習の動機付けとしてもらい、自らが学習する体制を整えることができる。

(2) 取組内容

日本語の学習が継続できない働きながら生活する外国人が多い栃木県の実情から、日本語を自立して学習できるプログラムを開催する。学習内容にはやさしい日本語地域ニュースを教材として活用する。

(3) 対象者

外国人及び日本語を母語としない日本人

(4) 参加者の募集方法

フェイスブック(当校のページで開催を告知)

チラシ配布

(5) 参加者の総数 86 人

(出身・国籍別内訳 ペルー 37人, ベトナム 20人, ブラジル 10人, 中国 9人, フィリピン 6人, タイ 1人, ボリビア 1人, オーストラリア 1人, 日本 1人)

(6) 開催時間数(回数) 114 時間 (全 57 回)

(7) 取組の具体的内容

1	平成24年8月19日 10:00~12:00	2時間	TBC国際 外語学院	4人	世良時子 松浦真理子 栗又由利子 上野 忍	日本語講座推進会議	授業の方針、理念の確認 ・授業の進め方 ・授業内容の検討 ・ワークシート等の作り方
2	平成24年9月11日 10:00~12:00	2時間	TBC国際 外語学院	3人	中国(2人)、ペルー(1人)	熱中症に気をつけよう	熱中症の症状、対処法など
3	平成24年9月13日 19:00~21:00	2時間	TBC国際 外語学院	2人	ペルー(2人)	熱中症に気をつけよう	熱中症の症状、対処法など
4	平成24年9月14日 18:30~20:30	2時間	佐野城山 記念館	3人	ベトナム(3人)	熱中症に気をつけよう	熱中症の症状、対処法など
5	平成24年9月18日 10:00~12:00	2時間	TBC国際 外語学院	5人	フィリピン(4人)、ペルー(1人)	日本のレジャー施設を楽しもう	近隣レジャー施設情報、日本のおぼけについて
6	平成24年9月20日 19:00~21:00	2時間	TBC国際 外語学院	5人	ペルー(3人)中国(2人)	日本の運転免許を知ろう	運転免許の中国語試験開始
7	平成24年9月21日 18:30~20:30	2時間	佐野城山 記念館	2人	ベトナム(2人)	日本の運転免許を知ろう	運転免許の中国語試験開始
8	平成24年9月22日 10:00~13:00	2時間	TBC国際 外語学院	24人	フィリピン(6人)、ペルー(18人)	「イベント」を知ろう	那須どうぶつ王国支配人から那須どうぶつ王国の話聞く
9	平成24年9月25日 19:00~21:00	2時間	TBC国際 外語学院	5人	ペルー(5人)	日本の学校制度を知ろう	日本の学校の仕組み、名前、高校に関する言葉
10	平成24年9月27日 19:00~21:00	2時間	TBC国際 外語学院	3人	ペルー(3人)	「イベント」を知ろう	宇都宮オリオン通りに「お化け屋敷」オープン
11	平成24年9月28日 18:30~20:30	2時間	佐野城山 記念館	2人	ベトナム(3人)	「イベント」を知ろう	宇都宮オリオン通りに「お化け屋敷」オープン
12	平成24年9月29日 10:00~12:00	2時間	TBC国際 外語学院	5人	ブラジル(3人)日本(2人)	日本の学校制度を知ろう	外国人高校進学相談会
13	平成24年10月2日 10:00~12:00	2時間	TBC国際 外語学院	2人	フィリピン(2人)	どこの病院にいけばいいの？	産科が減少している。病院の診療科について
14	平成24年10月5日 18:30~20:30	2時間	佐野城山 記念館	5人	ベトナム(5人)	趣味をもとう	アウトドアでゆるい合コン開催。パーベキューは好きですか？
15	平成24年10月11日 19:00~21:00	2時間	TBC国際 外語学院	4人	ペルー(2人)中国(2人)	どこの病院にいけばいいの？	栃木県の産科が減少している。病院の診療科について

16	平成24年10月12日 18:30~20:30	2時間	佐野城山 記念館	2人	ベトナム(2人)	どこの病院にいけばいいの？	栃木県の産科が減少している。病院の診療科について
17	平成24年10月18日 19:00~21:00	2時間	TBC国際 外語学院	4人	ペルー(4人)	日本の大学に入るには？	宇都宮大学図書館開放、日本の学校システム
18	平成24年10月23日 10:00~12:00	2時間	TBC国際 外語学院	1人	ペルー(1人)	求職中の言葉を学ぼう	最低賃金って知っている。その他にも知っていた方がいい働くための基礎知識
19	平成24年10月25日 19:00~21:00	2時間	TBC国際 外語学院	4人	ペルー(4人)	高校卒業の重要性	高校進学フェア開催、どうして高校に行ったほうがいいの？
20	平成24年10月27日 13:30~15:30	2時間	TBC国際 外語学院	4人	世良時子 松浦真理子 栗又由利子 矢野 順	日本語講座推進会議	・授業の進め方 ・授業内容の再検討 ・外部講師候補について ・取組の開催日時について
21	平成24年11月2日 18:30~20:30	2時間	佐野城山 記念館	4人	ベトナム(4人)	高校卒業の重要性	高校進学フェア開催、どうして高校に行ったほうがいいの？
22	平成24年11月5日 10:00~13:00	2時間	TBC国際 外語学院	6人	ブラジル(1人)ベトナム (2人)ペルー(3人)	日本の銀行について	銀行のシステムの紹介
23	平成24年11月6日 10:00~13:00	3時間	報徳看護 専門学校	4人	タイ(1人)中国(1人) フィリピン(1人)ブラジル (1人)	日本人専門学校生との交流	報徳看護専門学校訪問、外国人の方が患者さんとして沢山来てますよ！にほんごが通じない！どうしますか？(参加外国人は実は全員にほんごが上手でした。)
24	平成24年11月9日 18:30~20:30	2時間	佐野城山 記念館	2人	ベトナム(2人)	イベントを知ろう！	栃木でビール祭りがあります。
25	平成24年11月12日 19:00~21:00	2時間	TBC国際 外語学院	6人	中国(2人)ペルー(4人)	日本の学校について	高校進学フェア開催、どうして高校に行ったほうがいいの？
26	平成24年11月14日 19:00~21:00	2時間	ベルジュネ 迎賓館	3人	中国(1人)ペルー(2人)	日本の結婚式	結婚式場見学、日本の結婚式について
27	平成24年11月16日 18:30~20:30	2時間	佐野城山 記念館	2人	ベトナム(2人)	イベントを知ろう！	宇都宮で餃子フェスティバルがあります。地域でおいしいものがあります。
28	平成24年11月18日 10:00~13:00	3時間	小山 キャッスル	6人	ベトナム(2人)ペルー(1 人)ブラジル(3人)	日本の葬儀	葬儀場見学、「死」からお墓、お墓の管理について
29	平成24年11月20日 10:00~12:00	2時間	TBC国際 外語学院	2人	ペルー(2人)	日本の旅行事情	格安航空チケット、観光地について
30	平成24年11月27日 19:00~21:00	2時間	TBC国際 外語学院	4人	中国(2人)ペルー(2人)	イベントを知ろう！	宇都宮で餃子フェスティバルがあります。地域でおいしいものがあります。
31	平成24年11月29日 19:00~21:00	2時間	TBC国際 外語学院	3人	ペルー(3人)	学齢前乳幼児の育て方	小山市に外国人専門の子育て相談室がオープン
32	平成24年12月6日 19:00~21:00	2時間	TBC国際 外語学院	2人	ペルー(2人)	日本の民族衣装	小山市で着物が無料でレンタルできます。
33	平成24年12月7日 18:30~20:30	2時間	佐野城山 記念館	1人	ボリビア(1人)	季節のイベント クリスマス	足利フラワーパークのイルミネーションがとてきれいです。
34	平成24年12月11日 19:00~21:00	2時間	TBC国際 外語学院	2人	ペルー(2人)	求職中の言葉を学ぼう	最低賃金って知っている。アルバイトと派遣と正社員の基礎知識
35	平成24年12月13日 19:00~21:00	2時間	TBC国際 外語学院	3人	ペルー(3人)	季節のイベント クリスマス	足利フラワーパークのイルミネーションがとてきれいです。

36	平成24年12月15日 18:00~22:00	4時間	足利 フラワーパーク	4人	ペルー(3人)ベトナム(1 人)	近隣イベントに参加	足利フラワーパークのイルミネーションと近隣イベント
37	平成24年12月18日 10:00~12:00	2時間	TBC国際 外語学院	3人	ペルー(3人)	学校が抱える諸問題	いじめに関して今日本では大きな問題になっています。自分の子供がいじめられたらどこに相談すればいいでしょう！
38	平成24年12月20日 19:00~21:00	2時間	TBC国際 外語学院	4人	中国(2人)ペルー(2人)	高校に行こう！	多言語で高校進学の相談が出来ます。
39	平成24年12月21日 18:30~20:30	2時間	佐野城山 記念館	1人	ボリビア(1人)	日本の民族衣装	小山市で着物が無料でレンタルできます。
40	平成24年12月22日 10:00~13:00	3時間	白山神社 氏子会館	10人	ブラジル(1人)ベトナム (3人)ペルー(5人)日本 (1人)	日本行事を知ろう	自治会について、餅つきについて
41	平成24年12月28日 18:30~20:30	2時間	佐野城山 記念館	1人	ボリビア(1人)	税金はどうして払うの？	税金滞納者の取立てを厳しくする市が栃木県で増えています。
42	平成25年1月8日 10:00~12:00	2時間	TBC国際 外語学院	2人	ペルー(2人)	自転車のルール	自転車にも交通ルールがあります。ルールを守らないと罰金を取られるかもしれません。
43	平成25年1月10日 19:00~21:00	2時間	TBC国際 外語学院	4人	中国(2人)ペルー(2人)	金融機関の種類	銀行のATMで手数料無料でおろせる銀行が増えました。
44	平成25年1月15日 19:00~21:00	2時間	TBC国際 外語学院	5人	ペルー(4人)中国(1人)	就業規則の基礎知識	中学生がアルバイトをして亡くなりました。中学生は日本では働いてはいけません。
45	平成25年1月17日 19:00~21:00	2時間	TBC国際 外語学院	6人	ペルー(5人)ブラジル(1 人)	日本の野生生物	今年は熊が人が住んでいるところに沢山来ています。注意しましょう。

46	平成25年1月18日 18:30~20:30	2時間	佐野城山 記念館	1人	ボリビア(1人)	日本の野生生物	今年は熊が人が住んでいるところに沢山来ています。注意しましょう。
47	平成25年1月22日 10:00~12:00	2時間	TBC国際 外語学院	2人	ペルー(2人)	奨学金をもらおう	日本の奨学金システムについて
48	平成25年1月24日 19:00~21:00	2時間	TBC国際 外語学院	6人	中国(2人)ペルー(4人)	自動車保険を深く知ろう	本当にあった事故の話。誰が悪いの？どうして私は悪くないのにお金を払うの？
49	平成25年1月25日 18:30~20:30	2時間	佐野城山 記念館	1人	ボリビア(1人)	地域おこして何？	栃木市の地域おこして「キラフェス」というものが開催されました。
50	平成25年2月1日 18:30~20:30	2時間	佐野城山 記念館	1人	ボリビア(1人)	自転車のルール	自転車にも交通ルールがあります。ルールを守らないと罰金を取られるかもしれません。
51	平成25年2月7日 19:00~21:00	2時間	TBC国際 外語学院	8人	ペルー(5人)ブラジル(1人)中国(2人)	気をつけたい日常生活での事故	押入れのダウンライトで火事になるケースが増えています。
52	平成25年2月8日 18:30~20:30	2時間	佐野城山 記念館	1人	ボリビア(1人)	気をつけたい日常生活での事故	押入れのダウンライトで火事になるケースが増えています。
53	平成25年2月12日 19:00~21:00	2時間	TBC国際 外語学院	7人	ペルー(5人)中国(2人)	病気や怪我の種類	RSウイルスとマイコプラズマ肺炎
54	平成25年2月15日 18:30~20:30	2時間	佐野城山 記念館	1人	ボリビア(1人)	病気や怪我の種類	RSウイルスとマイコプラズマ肺炎
55	平成24年2月17日 10:00~13:00	3時間	小山 キャッスル	3人	フィリピン(2人)ブラジル(1人)	日本の葬儀	葬儀場見学、「死」からお墓、お墓の管理について
56	平成25年2月19日 10:00~12:00	2時間	TBC国際 外語学院	3人	ペルー(3人)	道の駅は楽しいよ	道の駅の使い方、温泉の入浴マナー
57	平成25年2月21日 19:00~21:00	2時間	TBC国際 外語学院	7人	ペルー(5人)中国(2人)	犯罪に気をつけよう	中国人の夫婦が、泥棒に殴られて怪我をした
58	平成25年2月22日 18:30~20:30	2時間	佐野城山 記念館	1人	ボリビア(1人)	道の駅は楽しいよ	道の駅の使い方、温泉の入浴マナー
59	平成25年2月24日 10:00~12:00	2時間	TBC国際 外語学院	4人	世良時子 松浦真理子 栗又由利子 矢野 順	日本語講座推進会議	・講座の反省 ・講座の継続について ・広報の方法について
60	平成25年2月26日 19:00~21:00	2時間	TBC国際 外語学院	4人	ペルー(4人)	離職者・求職者を助けるシステムがあります	三友学園(さんゆうがくえん)が離職者支援で学校の学費を安くしています。
61	平成25年2月28日 19:00~21:00	2時間	TBC国際 外語学院	4人	ペルー(4人)	日本の伝統行事	ひな祭りを、雛あられを食べて、雛人形を見ながら楽しみました。

(8) 特徴的な活動風景(2~3回分)

<取組の目的>

- ・ニュースの内容をやさしい日本語で伝え、そこから日本語を学んでもらう。また、日本の生活についての情報を授業で学べるようにする。

<特徴的な活動>

1. 那須どうぶつ王国支配人による講座

放送されたやさしい日本語地域ニュースの中に、イベントの情報が多数あった。また、ニュース選定をした外国人からも、イベントに興味を持っていることがうかがえた。そこで、栃木県の中で「楽しく」過ごせる場所を紹介する企画を考えた。

FM栃木の広告代理店から、那須どうぶつ王国の支配人を紹介していただき、当日は何と本物のアルパカまで連れてきていただいた。当日は24名もの参加があり、講座は非常に素晴らしい内容になった。(写真参照)

まずは日本語の勉強！（日本語教師が対応）



そのあと、どうぶつ王国の人から話を聞きます。



お待ちかねの本物のアルパカとの対面



当校にいた約100名の技能実習生も楽しいひと時を過ごしました。



突然のアルパカ訪問のため、当校で当時学んでいた技能実習生 133 名も非常に喜んでいました。動物が持つ魅力というのは、本当に素晴らしいもので、国を越えてつながる事が出来た。

その上、外国人は那須どうぶつ王国の存在を知らず、また、那須どうぶつ王国は、定住外国人の存在を知らなかった。この講座の開催後、那須どうぶつ王国から、定住外国人の方を招待したいという申し出があった。希望者を募ったところ、20名の申し込みがあり、バスを借り、那須どうぶつ王国を訪問した。

外国人からは「こんなところがあるのを知らなかった。また来たい。」という感想を聞いた。那須どうぶつ王国からは「こういったビジネスタージョブがあるのを全く知らなかった。今後、開拓していきたい」という感想であった。

講座を開催することで、定住外国人と企業(那須どうぶつ王国)を結ぶことができた。

2. セレモニーホール見学

外国人が定住することにより、日本で亡くなる方も増えてきている。やさしい日本語地域ニュースにも、熱中症で亡くなった人のニュースや、工作中亡くなった中学生のニュースがあった。日本人の話題ではあるが、いつ、外国人の身に訪れるかわからない。そこで、セレモニーホールを見学し、身近で亡くなった人がいた場合、どのようなことをしなければならないのか、または、定住が進む中で、日本人の知り合いが亡くなった場合、葬儀の出席の仕方などを学ぶことにした。

セレモニーホールの職員の方から、人が亡くなったときから、お墓に入るまで、また、その後のお墓の管理についてまで説明をもらった。

セレモニーホールの職員の方が話す内容を、日本語教師がやさしい日本語で翻訳するという順序で行った。

セレモニーホールの方には、やさしい日本語の存在を知ってもらえるいい機会であり、外国人にとっては、なかなか聞くことのできない話、だれに相談していいかわからない話を聞くことのできるいい機会であった。セレモニーホールにとっては、定住外国人も新しいビジネスタージョブであることは間違いない。タブー視されがちな「死」についても、定住化する外国人にとっては大切な話題であり、それについての相談場所を見つけることができたのではないか。



3. 自治会との餅つき

取組1の会議において、「季節行事」をニュースに取り入れるということになった。季節行事ということを、どのようにニュースとして流すか検討したいため、餅つき会を自治会とともに開催し

た。

餅つきをするための材料や、手段について当校ではノウハウ等を持っていないので、地元自治会に協力を依頼したところ、快く引き受けてくれた。自治会が、材料、道具、人手を準備してくれた。

外国人に呼びかけ、10名参加してもらった。まず、自治会長から、自治会とはどんなものなのか説明してもらった。その後、自治会の方とともに、準備等から全て一緒に行った。その過程で交流もうまれ、楽しいイベントとなった。最後はカラオケ大会になり、積極的にお互いが交流をする姿を見ることができた。地域の公民館で行ったことも、日本人が外国人に近づくひとつのポイントであったと思う。

自治会の方からは、「こういった交流をしたかったが、どうやってしたらいいかわからなかった。外国人の方にも自治会に入ってほしい」という意見があった。外国人からは「こういった交流は初めて。楽しかった。自治会のことはまだわからないこともあるけれど、考えてみたい」という感想があった。



(9) 取組の目標の達成状況・成果

「日本生活セミナー」ということで、日本語の学習を中心にしなかったことで、「学習」に抵抗感がある在住外国人の方も参加してくれた。通訳してくれる友人と参加した外国人や、地域の技能実習生も参加した。生活に役立つ情報と一緒に、日本語を学べるのは、参加するためのハードルが低かったのだと思われる。

外部から講師を呼ぶという発想も、必然的に発生した。ニュースを説明する、また情報を提供しようとしたとき、日本語教師だけでは補えない部分も多い。そのとき、外部の専門家に来てもらい、それをやさしい日本語で説明するという考え方も、自然発生であった。

「知って得する日本生活セミナー」講座を開くことで、外国人が日本語を学ぶということだけでなく、今まで日本語教育について全く知らなかった企業、団体を講師として招くことで、生活する外国人をつなぐことができた。これは、意図的に行ったわけではないが、外国人を主体に考えていったところ、自然にできあがった連携である。

検証方法としては、受講生からアンケートとインタビュー形式で感想を聞いた。感想として、「もっと継続してほしい」「楽しく勉強できた」「いろいろなことが勉強できて、そして日本語も勉強できてよかった」という声があった。

成果としては、感想からもわかるように、日本での生活に興味を持ったり、日本語を学習したいと思う気持ちを持つことができたことだと思う。また、日本人が外国人に興味を持つきっかけになったことも成果のひとつであろう。

外国人が社会参加していく上で、外国人本人の気持ちもさることながら、受け入れる側の気持ちが重要になってくる。この双方の手助けができたのではないか。

(10) 改善点について

講座を行う際、ニュースの種類が偏る場合があると、授業で取り扱う内容も偏ってしまう。できるだけいろいろな種類のニュースを取り扱いたかったが、難しい場合があった。放送されているニュースから講座の内容を考えていた。しかし、放送期間が短く、それに加え講座の回数が多かったため、重複せず、かつためになる話題を見つけることに苦心した。

外部講師を呼ぶ講座では、行政の方に話してもらいたいこともあったが、時間が合わなかった。平日の昼間の開催では、外国人を集めるのは難しいので、土日開催や、夜間の開催をお願いしたが、行政の方々は勤務時間の関係で難しかった。今後講座の主旨を理解していただき、開催を目指していきたい。

また、外部講師から、外国人を相手に何を話したらいいかわからないという話があった。応対はしたが、より適切なアドバイスをするべきであった。外国人にとって必要な情報は何かということ細かく説明するべきであった。

講座の内容をできるだけ、外国人の役に立つものと考えたが、実際に受講生からじっくり話を聞き、学習したいものは何か、聞き取りをする時間をとれなかった。取組1でニュースを選定したように、講座内容についても一緒に考える時間を作るべきであった。

そして外国人への広報は一番の課題。過去の経験から、いろいろ研究はしているが、これといった方法はない。無責任で活動をしなく、外国人に対する知識のない方は、「置く場所を工夫するべきだ、もっとおける場所を増やすべきだ」とか簡単な一言で済ませるが、研究やおける場所の工夫は十分にされている。これは、20年活動している国際交流協会の理事も会議中で発言している事。今回の取り組みを通じてわかるように、日本人が考える広報は限界にきていると考えている。解決方法は外国人自身が作る地域メディアを作る事だと考えている。

知って得する日本生活セミナー!

平成24年度文化庁委託「生活者としての外国人」のための日本語教育事業



無料開催! 0円!

やさしい日本語地域ニュースで生活を便利に!
2012年9月から2013年2月まで

知りたくありませんか?日本の生活がお得になる色々なこと!

お金のこと(税金のこと・児童手当のこと・病気のこと・病院のこと)無料で出来ること(子供の予防接種のこと・楽しいイベントの話・日本の学校のこと・日本の文化のこと)など毎回情報が盛り沢山

市役所や保健所や警察の人から学校の先生まで普段なかなか会えない人たちが相談に乗ってくれる日もあります。

開催日は別紙

2012年9月~2013年2月まで全部参加しても無料です。日程は別紙のスケジュール表で確認してください。月により開催日程は違います。

お問い合わせは

ティビシィ国際外語学院

栃木県小山市神山2-8-18

TEL:0285-32-6656

携帯:080-3702-8086



11がつよりよはんせいび
11月無料日本生活セミナー開催日!
 かいさいび

0えんです! がつこうにきてください。

がつこうでおしえるひにち

昼の部 10:00～12:30		夜の部 19:00～21:00	
5月	銀行の役割と利用方法について お金を借りる方法(全国銀行協会 講師来校)	12月	日本の高校進学について (宇都宮大学 講師来校)
満員御礼	看護士を目指す日本の若者に会おう 報徳看護専門学校訪問 昼食(弁当)もいたします。 9:00集合 宇都宮に行きます。 帰り14:30頃	14水	日本の結婚式場見学 (ベルジュエーネ迎賓館にて実施します)
20火	日本を旅しよう! 成田～沖縄6,680円!! 今、話題の格安航空会社(LCC)について知ろう! (元旅行会社社員 講師来校)	27火	日本の運転免許の取り方と費用 (自動車学校 講師来校)

にちようびにおしえるひ

10:00～13:00 小山キヤッスルにて開催	
18日	日本のお葬式をみてみましょう。日本のお葬式のマナー。自分の家族が死んだとき守らなければいけない日本の法律。 小山キヤッスル(実際に日本の葬儀場をみてみましょう) 参加者に香典袋をもれなくプレゼント(授業でもつかいます)

でんわしてください! TEL: 0285-32-6656
 がつこうがあいてるじかん : 09:00am～18:00pm

11月はとくべつですよ!
PROGRAM

○取組3: やさしい日本語地域ニュースを使った日本語教え方講座

(1) 体制整備に向けた取組の目標

実生活に役立ち、日本語の自立学習ができるような方法をボランティアの方に学んでもらう。そのことが、地域日本語教育のレベルアップへとつながる。

(2) 取組内容

栃木県にはボランティア日本語教室は多く存在する。しかし教材などを揃えるのは経費もかかり苦勞しているのが現状。またたとえ教材を購入しても学問的なものばかりで実施の日本の生活に役立つものは少ない。そこで当校がやさしいにほんご地域ニュースを活用した日本語教授法を教える。

(3) 対象者

日本人ボランティア教室経験者と新たに日本語教室開講を目指す日本語の会話が可能な外国人

(4) 参加者の募集方法

各国際交流協会へチラシ配布

(5) 参加者の総数 35 人

(出身・国籍別内訳 日本 27人, ブラジル 2人, スリランカ 2人, 台湾 1人, 中国 1人, インドネシア 1人, ペルー 1人)

(6) 開催時間数(回数) 42 時間 (全 7 回)

(7) 取組の具体的内容

1	平成24年10月22日 18:30~20:30	2時間	TBC国際 外語学院	5人	・山中信子 ・富永立子 ・若林秀樹 ・日下部洋子 ・栗又由利子	取組3 推進会議	・教え方講座の進め方 ・11月17日の講座受講生募集方法について
2	平成24年11月8日 18:30~20:30	2時間	TBC国際 外語学院	5人	・山中信子 ・富永立子 ・若林秀樹 ・日下部洋子 ・栗又由利子	取組3 推進会議	・教え方講座内容について ・教え方講座開催場所の検討 ・11月17日の講座受講生募集方法について
3	平成24年11月17日 9:30~16:30	6時間	小山市生涯 学習センター	22人	日本(22人)	地域日本語教育の最先端を学ぶ	・グループディスカッション「地域日本語教育について語ろう」 ・「これからの地域日本語教育」「やさしい日本語と地域日本語教育」
4	平成24年12月8日 9:30~16:30	6時間	TBC国際 外語学院	14人	日本(14人)	外国人について知ろう	・日本のビザってなに? ・ボランティア教室に通う外国人のニーズを考えよう
5	平成25年1月12日 9:30~16:30	6時間	TBC国際 外語学院	14人	日本(14人)	「ボランティアでできること」を考えよう	・第二言語の教え方? 学び方? ・「対話中心」ってなに?
6	平成25年1月26日 9:30~16:30	6時間	TBC国際 外語学院	13人	日本(13人)	「やさしい日本語」をマスターしよう	・学校と外国人児童生徒 ・やさしい日本語の使い手になる!
7	平成25年2月9日 9:30~16:30	6時間	TBC国際 外語学院	10人	日本(10人)	カウンセリングの手法と外国人との対話	・カウンセリング入門 ・やさしい日本語は「優しい」日本語
8	平成25年2月23日 9:30~16:30	6時間	TBC国際 外語学院	11人	日本(11人)	「多文化共生」について考える	・本当に学びたい日本語? 日本? ・やさしい日本語を使ってコミュニケーション
9	平成25年3月9日 9:30~16:30	6時間	TBC国際 外語学院	14人	日本(14人)	これからの「地域」での多文化共生	・外国人とわたし ・多文化共生に必要なこと
10	平成25年3月11日 18:30~20:30	2時間	TBC国際 外語学院	5人	・山中信子 ・富永立子 ・若林秀樹 ・日下部洋子 ・栗又由利子	取組3 推進会議	・講座の反省 ・今後の連携について

(8) 特徴的な活動風景(2~3回分)

1. 「地域日本語教育の最先端を学びましょう！」(講師:トヤマ・ヤポニカ 中河和子先生)



トヤマ・ヤポニカの中河和子先生を講師に迎え、地域日本語教育について講演をしていただいた。ボランティア日本語教師をはじめ、大学関係者、市行政、日本語学校講師、大学生、大学院生など計22名が参加した。

興味はあるが、どこかへ出向いてまでセミナー等を受けようと思うボランティアの方は多くない。こういったセミナー等を開催していくことも当校の役割の一つであると感じ、今後も企画していきたいと思う。

2. 「教え方講座」から「やさしい日本語活用講座」へ

当初、日本語教授法のような講座を予定していたが、会議での結論もふまえ、新しい学習ができ、自分たちで作っていくような講座にしていこうということになった。そこで、日本語教育に必要な基礎知識が学べる講座(単発、シリーズではない)と、地域日本語教育について考える講座を開催した。

3. 多文化共生に関する講座開催

地域日本語教育を考える講座を1, 2回行っていったところ、日本語教育より、まず「多文化共生」について考えを持っていないと講座の内容を理解してもらうことは難しいと感じた。そこで、多文化共生について考えられるような講座を開催することにした。外国人の方に講師になってもらい、外国人の生の声を聞き、率直に意見をぶつけてもらう機会を設けた。

<特徴的な活動>

・外国人と本音で語り合おう！(外国人:台湾女性1名、ブラジル女性1名、日本人:5名)

日本の医療制度について、台湾で看護師だった女性から意見があった。世界共通認識のものが、日本では守られていないという指摘があった。日本人からは、病院の体制、医師不足の話が出た。外国人だからできる、外からの指摘も必要だろうという意見があった。

ブラジルの女性には、日本人から「なぜ子どもを通訳のために学校を休ませたり、クリスマスパーティー、誕生日パーティーを夜遅くまでやっては次の日学校を休ませたりするのか、理解に苦しむ」という問いかけがあった。ブラジル女性からは「大切に思っていることが、日本人と違うのかもしれない。教育についての価値観の差もあるのでは。」などの返答があった。

外国人の意見を聞き、「その通りだとは思わないが、なんだかすっきりした。相手がどう思ってその行動をしているのかがわかった。でも、学校に来なければいけないとやはり思うが」とい

う日本人の意見があった。



・日系ブラジル人の半生を聞く。そこから見えてくる多文化共生(講師:日系ブラジル人)

小学校1年生で来日し、県立高校に進学、その後会社勤務、海外での生活などを経験した日系ブラジル人男性に、半生を語ってもらいながら、日本人の質問に答えてもらった。また、一緒に多文化共生や、外国人がすべきこと、日本人がすべきこと、日本語教室の役割などを考えた。

外国人のすべきこととして「聞く耳をもつこと」、日本人がすべきこととして「話し合う場を設けること」という意見にまとまった。また、日本語教室の役割として、「外国人の心のよりどころ」、「日本語を教えるだけの場所ではない」という意見が出た。



(9) 取組の目標の達成状況・成果

企画会議等を経て、申請時に目標としていたことと、内容等に変更があったが、当初の目標より良いものとなった。

検証方法として、講座終了後毎回、アンケートを回収していた。アンケートのほとんどが「たいへんためになった」「ためになった」という意見であった。

ボランティアの方が知らない知識であったり、地域日本語教育についての文化庁等の考え方を

学ぶことができたのはよかったと思う。また、ティビシイ国際外語学院の場所、雰囲気、人材等を見てもらえたことは、ボランティア団体が当校の存在を知るいい機会になったのではないか。また、当校にとっても、知り合いが増えたことは今後の活動の幅が広がるということにつながった。

今回の取り組みを通し、当校の良さは、県を越えつなぐことができることであると確信した。今後もこの利点をいかして、地域の特徴とあわせながら、活動していきたい。

(10) 改善点について

講座の内容はよかったが、もっと交流できるようなものがよかったという意見もあった。どうしても講義形式になってしまうため、交流をする時間を思ったようにとることができなかった。最終の推進会議でも意見があったが、今後、当校主催の交流イベントなどを行い、もっと地域のボランティアの交流が進むよう、支援していきたい。

また、受講生の顔ぶれが変わることはあまりなかった。受講した方からは、ためになると意見をもらったが、考え方が違えば、講座に対する感想も変わった。「こういった講座は自分のステップアップにはならない、教え方を教えてほしかった」という意見もあった。

ボランティアのあり方をどう考えるかによって、この講座への印象が違うことを感じることもできた。どのように今後連携をしていくか、新しい考え方をどのように伝えていくか、課題が残った。

11月17日
土曜日開催

日本語教え方講座

地域日本語教育の最先端を学びましょう!

「生活する外国人のための日本語教育」とはなんですか？
これからの地域日本語教室に求められるものを一緒に考えませんか。

講座の内容

午前:グループディスカッション

「地域日本語教育」について自由に語ろう

午後:講演

- これからの地域日本語教育
—対話中心の活動—
- 「やさしい日本語」と地域日本語教育



地域日本語教育について
一緒に考えましょう!

講師 中河 和子 先生
有限会社トヤマ・ヤポニカ 代表理事
富山大学等非常勤講師

トヤマ・ヤポニカについて

トヤマ・ヤポニカは、1990年に富山県で生まれた日本語教育の専門家集団です。①高等教育機関・企業等での外国人への日本語教育、②日本語教師・コーディネーターの養成、③日本語教育に関する研究活動などを行っています。地域日本語教育については、a.日本語ボランティアの育成、b.地域日本語教室のコーディネート、c.生活外国人への初期日本語指導を行い、地域の多文化共生社会構築の一端を担っています。

日程:平成24年11月17日(土)

時間:午前9時30分～16時30分(昼食休憩1時間)

会場には9時から入れます。

場所:小山市生涯学習センター 第一セミナー室

※駐車料金は自己負担になります。

申込先:ティビィシー国際外語学院 担当:玉木 成雄

0285-32-6656

★★★参加者30名限定です!必ず事前に電話で予約してください!!!★★★

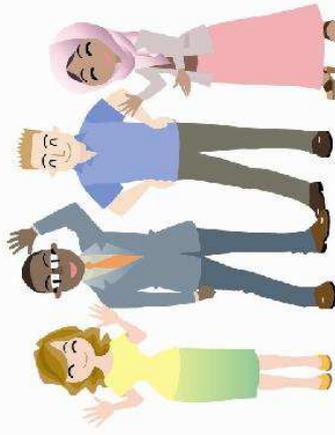


やさしい日本語活用講座

外国人事情・やさしい日本語で外国人との会話・外国人が役立つ情報等々 外国人との共生の為の実践的な内容です。

参加費無料！

時間09：30～16：30（昼食休憩1時間）
午前だけの参加、午後だけの参加も可能！

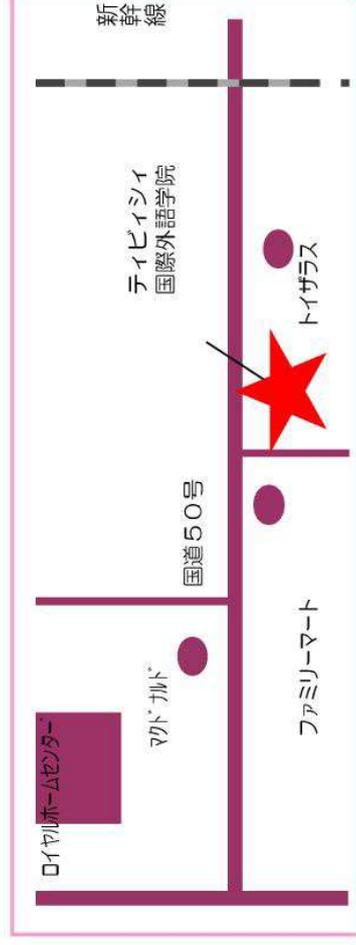


外国人事情と日本語教育
を一緒に話しませんか？

申込先： ティビシイ国際外語学院
電話： 0285-32-6656 (09：00～17：00)
携帯電話： 080-3702-7675 担当： 栗又

開催日程

回数	日時
第1回	2012年12月8日(土)
第2回	2013年1月12日(土)
第3回	2013年1月26日(土)
第4回	2013年2月9日(土)
第5回	2013年2月23日(土)
第6回	2013年3月9日(土)



	第1部 (AM)	第2部 (PM)
12月8日	もっと 外国人について知ろう! (ボランティア向け講座)	
	<p>日本のビザってなに? (働くことができる外国人と働いてはいけない外国人) ★入管法改正のポイントと外国人事情 (講師: 玉木 成雄)</p> <p>現ティビシ国際外語学院 所長 ティビシ国際外語学院が設立当初より同校に勤務。発足当初は就学の在留資格の入国管理届への申請及び在留資格更新、資格外活動許可申請を担当。同時に留学生(留学生)の生活指導と在留管理を担当。その後研修生(現技能実習生)の日本語教育で実習生の安全管理を担当。外国人向け就職支援講座ではキャリアカウンセラーとして受講した外国人の就職斡旋を担当。発足当初より地方の日本語教育機関として様々な外国人と関わりをもち、地域に貢献。</p>	<p>★ニーズを考えよう! ・本当に必要なことって? ・「日本語教室から社会参加へ」</p> <p>★「入会届」を見直そう ・必要な情報って何? ・レベルってどうやって判断するの? ★「引継ぎ」って必要? ・何を、どう引き継ぐのか?</p>
1月12日	「ボランティアでできること」を考えよう! (ボランティア向け講座)	
	<p>第二言語の教え方? 学び方? (講師: 澁谷)</p> <p>澁谷 健司 ティビシ国際外語学院常勤講師 2008年、米國サンフランシスコ州立大学にてM.A.TESOL(英語教授法修士)取得。 帰国後同学院で英語・日本語を指導。英語では社会人を対象とした初級ビジネス英会話・日系人子女を対象とした基礎英語を担当。日本語では技能実習生を対象とした初級日本語全般的を担当。</p>	<p>★自分を見つめる ・自分とボランティア活動 ・どんな活動があっているのか? ★「対話中心」って何? ・「対話」で日本語教室 ・「対話」ってどんな活動? ★ボランティアに必要な「基礎力」は? ・日本語ボランティアに必要な力</p>
1月26日	「やさしい日本語」をマスターしよう!	
	<p>学校と外国人児童生徒 (講師: 若林)</p> <p>若林 秀樹 宇都宮大学特任准教授 公立中学校教諭(S61.4~H22.3)英語担当学級担任からH10外国人児童生徒担当に転身、H18宇都宮大学特定重点推進研究「栃木県における外国人児童生徒教育の明日を考える」に参加、H20外国語特別講義Iポルトガル語担当、H22.4公立中学校を退職し現職に至る。</p>	<p>★やさしい日本語の使い手になる ★話題をみつけよう</p>
2月9日	「カウンセリングと日本語教育ボランティア」	
	<p>カウンセリング入門 (講師: 古口)</p> <p>古口 信子 ティビシ国際外語学院 非常勤講師</p>	<p>★コミュニケーション力をつけよう ・どうやって話したらいい? ★ボランティアの役割って?</p>
2月23日	「多文化共生」について考える	
	<p>『本当に学びたい日本語? 日本?』 ★日本で生活する外国人の立場で、本当に必要だと思ってる日本語、または日本語に限らない日本での生活のことなどを語っていただきます。 (講師: 生活する外国人のみなさん)</p> <p>生活する外国人のみなさん いろいろな理由・目的で来日し、いろいろな立場で生活しています。例えば個人(会社)経営者、パート、派遣社員、父、母、娘、息子、大学生、一般企業の社員などとして活躍されています。そして日本で長く生活してきました。また様々な立場を経験し日本に馴染んだ方も大勢います。そのような</p>	<p>『やさしい日本語を使ってコミュニケーション』 (講師: 栗又 由利子) ★「対話してみよう!」やさしい日本語実践、傾聴実践 ・外国人と対話してみよう! ・やさしい日本語って、こういうこと! ・外国語ができなくても大丈夫! ・コミュニケーションってこういうことなんだ!</p>
3月9日	これからの「地域」での多文化共生	
	<p>『外国人とわたし』 ★外国人と一緒に働かれている方に、自分の中で、または周りの人たちの「変化」についてお話していただきます。 (講師: 田中良和 他)</p> <p>田中良和 社会福祉法人泰仁会 特別養護老人ホームやさと 研修広報責任者 インドネシアとの経済連携協定(EPA)により、2008年から受け入れているインドネシア介護福祉士候補生指導担当者。候補者の配属時から、候補生への介護技術指導のほか、介護福祉士国家試験対策を行う。</p> <p>外国人技能実習生の受け入れを担当している協同組合の方1名も、講師として招きます。</p>	<p>『多文化共生に必要なこと』 (講師: 栗又 由利子) 地域の一員として ・講座を受け、どんな新しい悩みができましたか? ・どんなことで「衝突」「摩擦」が起こるでしょうか? ・どんなことが「多文化共生」なのでしょう? 「多文化共生」には衝突、摩擦は避けて通れません。地域でそれをどう受け止め、解決していくかは、この講座を受けたみなさんにかかっています!!</p>

第2部(第2回~7回)講師: 栗又由利子
ティビシ国際外語学院常勤講師
聖澤大学外国語学部日本語学科卒業。東京の日本語学校専任講師を7年半務める。
その後、出身地である小山市に戻り、日本語学校非常勤講師、小山市外国人児童生徒指導員を3年間
2009年4月より現職。技能実習生の日本語教育に携わりながら、地域日本語教育への関心を持つ。
2012年文化庁「地域日本語教育コーディネーター」研修受講

6. 事業に対する評価について

(1) 事業の目的

- ① 外国人たちが気軽に始められ本当に役に立つ日本語教育プログラムを作る。
- ② 日本語を継続して学習する為の体制を整備
- ③ 県内全域に流れるFM放送を使い、やさしい日本語で地域に密着したニュースを作るという試みを成功させ、システムを確立する。そして今後日本全国どの地域でも出来るようにする。
- ④ 地域の企業との協業
- ⑤ ボランティアへの援助、情報提供
- ⑥ 地方公共団体との連携。

(2) 事業目的の達成状況

- ① 外国人のための気軽に日本語教育プログラムは様々なものが出来た。
 - 取組1の放送内容は、いつでもCDでプレゼントできる。
 - 取組2の様々なセミナーは、今後継続して実施できる。
 - 取組3のプログラムは、外国人を主体にし連続のプログラムでなくても実施が可能。
- ② 継続学習のための体制は出来なかったが、いつでも気軽によれる公的機関ではない外国人のための居場所とはなった。
- ③ FM放送のシステムは確立できた。
- ④ 外国人達を、マーケットとして考えていなかった観光業、サービス業などの企業にアプローチする事が出来た。
- ⑤ ボランティアの方々への情報提供は出来た。今後の継続が課題
- ⑥ 地元市役所と良好な関係が出来始めた。今後も継続して関係を保ち、県内全域に広めていきたい。

当校の歴史より事業の成果を振り返って(歴史に学び経験に学ばないために)

他地域の方々へ提言

企画書にも記載したとおり、栃木県に住む外国人達は日本語を学ばずに生活できてしまう。その為に、地域の日本語教室には、本当に日本語を学びたいという意欲のある方だけが通っている。そして日本語を必要としない人たちは、現状に満足しているので、料金が格安であるボランティア日本語教室であっても通わない。

この現状は会議の中でも、地域の日本語教育の最前線にいる運営委員の発言にもあった。事実、当校でも3年前から無料体験の日本語講座や日本語能力試験無料対策講座を実施しようと試み、市の広報等にも載せたが参加者はごくわずかであり、継続はしなかった。

その現状を打破するために、当校は過去に厚生労働省から委託された緊急雇用対策講座を外国人向けに特化して企画した。そして受講資格は就労に制限のない外国人に限定し、2010年から3回講座(3ヶ月×2回、6ヶ月×1回)を企画し、7名、8名、17名の外国人受講生を集め講座を実施した。

しかし、信じられないことに受講生から、当初は300時間も無料で日本語とパソコンと就職に役立つ内容の勉強が出来て、要件を満たせばお金までもらえるということは信じられない。10年以上日本にいますが、そんないい話は一度もなかった。これは、きっと何か悪い事をしているのだらうと思っていたという感想があった。しかし、最後には6ヶ月のコースで600時間にもなったから、これはチャレンジするしかないと考え、今回受講したが本当にとってもよかったという感想があった。

このような状況を考えると、基本的に外国人達は日本の社会に不信感を強く持っていて、長く住めば住むほど、その不信感は強固なものになってしまう事が良く分かった。

しかし、この訓練の受講生の申込み者推移を見ても分かるとおおり、受講生は着実に増えていった。この基金訓練は残念ながら国からの予算がなくなり、現在では実施できない。もし、この基金訓練を着実に実施継続できれば、きっと違う形で生活する外国人達に、深く当校が係わっていったと思っている。

ただ、このような訓練が継続されたとしても、生活する外国人達の一部の人たちにしか出会えていなかったという現実もいかなければならない。この講座に参加できるのは、現在就職活動中であるということが絶対条件。つまり、現在生活のために、きちんと働いている人たちはこの講座に参加できないのである。

このように考えると、外国人支援というものは対象とする外国人を良く研究しなくてはならない事が良く分かる。色々な企画を考えるに前に、対象となる外国人たちを誰にするのかを、まず念頭に置かなければならない。

「生活する外国人」とは誰をさすのだろうか？私たちは今まで、日系の方々つまり定住者の在留資格の方及び日本人の配偶者、永住者、帰化者、つまり、日本で働くことに就労制限のない在留資格の方を、「生活する外国人」と考えてきた。前にも述べた基金訓練でも、そのような方に対象を限定して募集した。それは、職業訓練講座という性格上、留学生・技能・技術・国際業務・人文知識等の方は対象に出来ないからである。果たして、それは本当にあっているのだろうか？当校に来る年間600名強の実習生たち、栃木県に住む留学生達、この外国人たちは生活する外国人と呼べるのだろうか？

議論は今後譲るとしても、外国人を良く研究するには入管法の知識は欠かせないと本当に実感している。入管法を知らないと、入管法ではやってはいけない支援をしてしまう事になる。具体的にいえば、技能実習生にアルバイトの紹介支援をしてはいけないし、留学生に、パチンコ店での清掃業務のアルバイトは紹介してはいけないのである。これはほんの一例であり、どうしてこのような支援をしてはいけないのか明確に答えられない外国人支援者は、もう一度入管法を勉強するべきである。

私たちは、過去の様々な経験から外国人たちの事を良く理解している。入管法は、かなりのスペシャリストが校内にいる。そして、外国人達の入管法に関する様々な答えが言える私たちが、セミナーを今後も継続して開催したいと思っている。

そのような私たちでも、現在触れ合えている生活する外国人は一部にしか過ぎない。それでも、地域のボランティア教室に通ったことない人たちが当校に来たのは間違いのない事実。ボランティア教室も、当校の授業も受けている人がいるのも事実。つまり、当校は地域ボランティアと違うマーケットを確実に開いている。そのような、新しいマーケットを開いたのが、今回の事業全体の成果であろう。

そして、文化庁事業の前は、なかなかつながれなかった市役所や国際交流協会との連

携も出来始めている。事実、国際交流協会が主催する日本語教授法の講義も、24年度は当校講師が担当している。また、栃木県小山市という地理的特性から、茨城県結城市・古河市・境町の方も、取組3の講義に参加している。県を越えたボランティアをつなぐ試みは、当校という民間団体でしかなしえなかったことだと感じている。

最後になるが、このような取組で得たノウハウや試みを是非日本全国でやって欲しいと思っている。いつでも遠慮なく相談しに来て欲しいし、喜んでノウハウを提供したい。そして、このような取組は、今回の事業全てを出来るわけではないが、継続して実施したいと考えている。

(3) 地域における事業の効果, 成果

取組1で行った「やさしい日本語地域ニュース」の取組は、まず生活する外国人達のニーズを改めて聞くことができたのが成果。地域で外国人たちが興味のあるニュースを選別してニュースを流している。彼らの本当のニーズがここにある。これは、他の地域でも応用が可能であるし、一度このように細かなニーズを把握すれば、ニュース製作者側でもニュースの選定が出来るようになる。そして栃木県内全域、及び近隣県の一部にも届く放送であったことはとても大きな意味がある。この放送がある事により、

取組2の内容では、栃木県内の多くの企業が参加をしてくれている。小山市の結婚式場、銀行協会、宇都宮市の看護専門学校、具体的には栃木県北の観光施設が参加してくれている。これは、企業という民間であるから、市町村及び県の枠を超えて出来たことで大きな成果である。また、外国人になじみの薄かった企業が、栃木県には外国人がいてその方々が、自分達の企業でお客様となりうる。また既にお客様となっている実態を、再認識させることとなった。

取組3で行った講座では、茨城県の方も参加している。このような取組は、公共団体では、難しかったのではないだろうか？そして、小山市の国際交流協会とは、関係の構築も深まり、小山市国際交流協会が実施する「日本語教授法」講座も、この取組以外に当校講師が実施する事になった。

(4) 改善点, 今後の課題について

i 現状

栃木県に生活する外国人の実情

- ① 県内に在住する外国人は約3万 1,000人、そのうち約7割が永住・定住者と、外国人の定住化、滞在の長期化の傾向が見られる。
- ② 定住する外国人は日本語を勉強する事を目標としていない。
- ③ 定住する外国人は日本語を勉強してもより良い仕事が得られるわけではないので、日本語の必要性は会話レベル。
- ④ 定住する外国人は現状の仕事に満足している上、派遣労働者であることから、残業を喜んで引き受け手元の収入を得ることで精一杯。
- ⑤ 定住する外国人は勤務も夜勤・日勤の交替制が多く、安定し継続して通う事が出来ない。
- ⑥ 定住する外国人は日本語のレベルがバラバラで、留学生のように初級、中級、上級という分け方が出来ない。

栃木県のボランティア教室の課題

- ① 外国人たちが講座になかなか参加しない。
 - ② 受講生が少ないわけではないが、市内の外国人たちで全く日本語教室にいったことのない人が大多数。
 - ③ 日本語講座に外国人が来ても、なかなか継続して通ってくれない。
 - ④ 対象となる外国人たちの事を良く理解していない日本人が多い。
 - ⑤ ボランティアであるために活動内容に限界がある。
 - ⑥ 新たなボランティア志願者が増えない。
 - ⑦ 今ある活動だけで、かなりの仕事量があり新たな取組が出来ない。
 - ⑧ 日本語教授法で新たな考えを受け入れることに抵抗感がある。
- 栃木県全体の課題(新とちぎ国際化推進プランの三つの柱より抜粋)

- ① グローバル化社会に対応できる人材の育成
- ② 多文化共生地域づくりの推進
- ③ グローバル化社会における地域経済の活性化

ii 今後の課題

事業全体を振り返ると、内容が少し盛りだくさん過ぎて、性急だった感が否めない。多くのことにチャレンジし、失敗も成功もあった。しかし、新たな扉・マーケットを開くためには必要なチャレンジであったと信じている。もちろん、この報告書にある内容は、日本全国どこでも取り組める内容だと信じているし、当校がその相談相手になる事は喜んでほしいと思っている。

当校が本取組を通じて感じた課題

- ① 外国人の社会教育体制の整備・就労教育の実施
- ② 外国人への地域社会への参加
- ③ 外国人の自治会参加率アップ
- ④ 外国人が中心となった組織の構築・外国人リーダーの養成。
- ⑤ 新たなボランティアの養成
- ⑥ 外国人の相談相手の養成
- ⑦ ボランティアに対する日本語教授法支援

iii 今後の活動予定

- ① 外国人を知るためのセミナーの開催継続。
- ② 地元小山市役所と連携し、新たな講座・セミナーの開催。
- ③ 新たなボランティアの養成
- ④ 本取組で実施した内容の告知の継続・ノウハウの提供(特に取組2)
- ⑤ ニュース作成ノウハウの提供、やさしい日本語化の相談窓口

(5) その他参考資料